

ひょうぶご企業探訪

2019 学生が聞く

集客策「眺望に付加価値」を

1932年に六甲ケーブルを開業した。山上では国内有数の眺望スポット・ガーデンテラスや高山植物園、スノーパークなど人気の施設を数多く運営する。だが近年は、国内観光客の減少が続く。関西学院大の安熙錫教授のゼミ生が宮西幸治社長を訪ねた。

―六甲山の魅力とは。

「六甲山は神戸のシンボルの一つです。都心に近接し、山上までのアクセスもいい。眺望が抜群で、天覧台をはじめ夜景スポットが充実しています。植物園や牧場など自然の魅力を感じられる施設も多彩です」

―入山者が減っている。

「人口減に加え、バブル崩壊と阪神・淡路大震災の影響で山荘や保養所の閉鎖が相次ぎました。市街地のレジャー施設など競合が増え、趣味も多様化。若者の車離れも進み、デートで六

六甲山観光(神戸市灘区)

宮西 幸治社長(57)



宮西幸治社長(右)の話を聞く関西学院大3年の安井達哉さん。神戸市灘区六甲山町一ヶ谷

甲山をドライブする人も減っています」

―観光客増加策は。

「キーワードは眺望プラットフォームです。秋の芸術イベント『六甲ミーツ・アート』は、昨年に過去最高のチケット販売数を達成。

―山上は大いに盛り上がりま

した。アスレチックの新施設『フォレストアドベンチャー・神戸六甲山』も開業。ただ、魅力的なコンテンツを用意しても、知ってもらえなければ意味がありません。認知度を高めるため、

メモ
1923年、六甲越有馬鉄道(現六甲山観光)設立。従業員数176人。2019年3月期の売上高は23億6300万円。19年春の採用は9人。神戸市灘区六甲山町一ヶ谷1の32。 ☎ 78・894・2071



眺望が良く、買い物も楽しめる「六甲ガーデンテラス」

―訪日外国人客の誘致に

力を入れている。会員制交流サイト(SNS)の活用にも力を入れています。通信環境の改善、住居や商業施設が出店しやすいように下水道などの整備も急務です」

「六甲ケーブルを利用する訪日客は増えています。近年は東南アジアからが多く、スノーパーク内にイスラム教徒向けの礼拝所を設けるなどしています。情報発信を強化し、より多くの国の人々に来てほしいです」

(まとめ・三島大一郎)



兵庫県内の企業と大学生の就職マッチングを支援する「Mラボ」事業(県、神戸新聞社など主催)の一環で、学生が企業10社を訪ね、経営者らに話を聞きました。就職活動の参考にしてください。

